

「新事業創出オープンイノベーション促進事業」業務に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 第2回会議 議事要旨

1. 日時及び場所

○書類審査及びプレゼンテーション審査

平成30年4月26日（木曜日） 13時から14時45分まで

マイドームおおさか 4階 研修室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（公募実施要項に記載）に基づき、2名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査を行った上で、100点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数が60点を超えた提案者の中から最優秀提案者を選定。

3. 審査対象者（応募者）

（受付順）

- 有限責任監査法人トーマツ
- 株式会社角川アスキー総合研究所

4. 議事概要

- ・ 選定委員会の公開・非公開について審議（非公開に決定）
- ・ 審査方法及び審査基準の確認
（総合評価点が60点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認）
- ・ 企画提案内容について、各提案者が15分間のプレゼンテーションを実施。
- ・ その後、選定委員から質疑応答を実施。

【主な質問の内容】

- ・ コンプライアンス（事業実施にあたっての運営体制）について。
- ・ 支援対象となる企業について。
- ・ 企業単位コンサルティング、生活者視点の取り込みの具体的手法について。

○提案事業者の評価点（得点順）

	総合評価点 (100点満点)	内訳		
		企画提案部分	価格提案部分	
			評価点	提案金額
1	86.5点	76.5点	10点	8,509,644円

※委員合議制による評価。総合評価点は、委員の平均点。

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえて、事業の企画内容、実施体制、提案金額等を選定委員会において総合的に評価した結果、株式会社角川アスキー総合研究所を最優秀提案事業者とした。

【最優秀提案事業者の選定理由等】

- ・実績を踏まえつつ、自社の広報力の強みも活かして、事業を力強く遂行していくことを期待する。
- ・両者、目的は理解してくれていたと思うが、一方は対象が限定的であるように感じた。最優秀提案事業者の方が、対象が幅広く、事業の大きな流れを作ってもらえる可能性がある。本事業は、大阪にとって非常に重要な流れを作る事業だと思うので、そういう点を踏まえて事業を進めてもらえればと思う。

5. 選定委員会委員（敬称略、順不同）

職名	委員名	選任理由
大阪工業大学 知的財産学部 教授	林 茂樹	創業・ベンチャー企業が抱える資金、技術、人材、販路、会計などの課題の解決手法に関する知見に精通しており、新事業創造にあたっての支援の実現性及び実効性などについて審査していただくため。
一般社団法人大阪府 中小企業診断協会 副理事長	北口 祐規子	府内の経済状況、中小企業の経営や情報化戦略等に精通しており、新事業創造にあたっての効果的なワークショップの実現性及び実効性や、ビジネスアイデア創出のための手法などについて審査していただくため。
大阪弁護士会 弁護士	髭野 淳平	公正性・公平性の確保及び法律の専門家として審査していただくため。

※一般社団法人大阪府中小企業診断協会副理事長 北口委員については、業務の都合で欠席。大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会規則 第四条第4項に基づき、第2回選定委員会は成立している。